

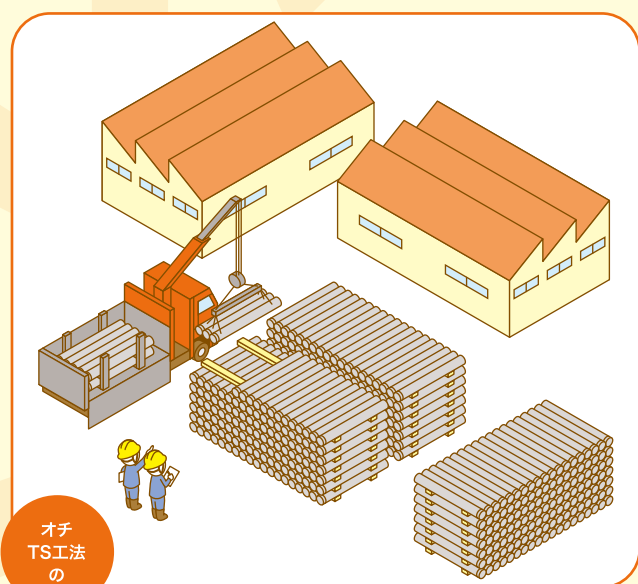
よりご信頼いただき、ご満足

オチTS工法

右記条件を満たす
建築物で
施工可能です

● 地上 ……
● 高さ ……
● 延べ面積…

オチTS工法は、小規模建築物を対象とした地盤補強工法です。既製コンクリー
建物全体を地中から支えます。高い支持力、工期短縮、優れたコストパフォーマンス、環境
お応えできるよう、それぞれを弊社の専門スタッフが責任を持って担当しております。



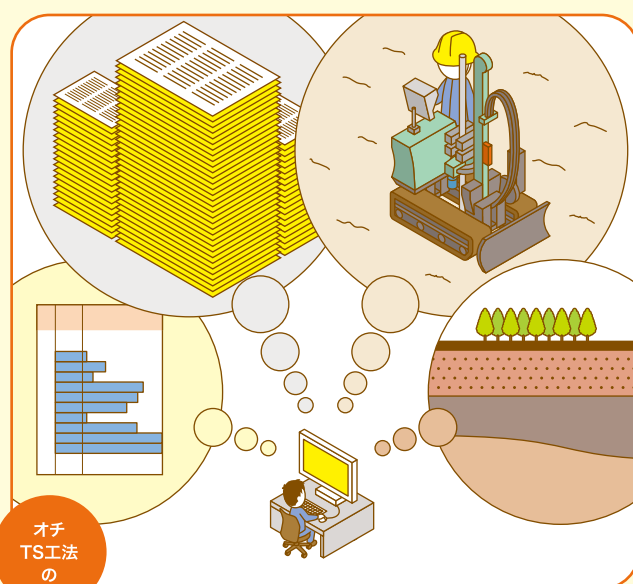
補強材

環境にやさしい 既製コンクリート柱状材を採用

オチTS工法は既製コンクリート柱状材を使用するため、現地の土質や地下水が製品性能に影響を与える心配はありません。柱状材の形状は「変十角形断面補強材（外径 202×212mm、材長 1.5～6m）」と「円筒形断面補強材（外径 φ200mm、材長 2～7m）」の2種類で、どちらも0.5mきざみでご用意できます。継ぎ足しも可能です。

本州7工場、北海道3工場。 全国の自社工場で製造

品質を維持するため自社で製造・管理しております。「変十角形断面補強材」を9工場、「円筒形断面補強材」を1工場で生産しており、安定した供給が可能です。



設計

60,000棟以上※の データベースを活用。 地盤状況に応じた設計

スウェーデン式サウンディング試験（SWS試験）による地盤調査データに加え、60,000棟以上※の地盤調査結果と25,000棟以上※の施工実績を集約したデータベースをもとに、近隣データ及び地形・地域の特性をあらゆる角度から分析し、最適な設計をご提案いたします。支持力の計算は先端支持形式・摩擦主体形式の設計が可能です*。

※2012年～2017年実績。

*支持力の算定については、SWS試験による地盤調査データに限ります。